

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |             |      |     |                 |
|------|------------|-------------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課       | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費         | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 01         | 社会教育総務費     | 事業 1 | 096 | 0 1 0 9 0 5 0 1 |
| 事業 2 | 010        | 社会教育委員会議運営費 | 事業 3 | 001 | 社会教育委員会議運営費     |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 社会教育委員会議等を開催し、委員から生涯学習・社会教育に係る事業に対する意見を聴取する。
- ・内容 学校教育や社会教育、家庭教育などの幅広い分野から委員を委嘱し、社会教育に係る事業に対する意見を聴取し、施策に反映していくため。
- ・SDGs 17 パートナリーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 生涯学習・社会教育推進のため、教育委員会からの諮問に応じた答申、調査研究を推進する。
- ・目標値 社会教育委員会議：年3回開催

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法、秦野市社会教育委員条例
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費：
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 487千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 1,160千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 1,139千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 社会教育委員会議の年3回開催、専門部会の年2回開催、第29回全国報徳サミット桜川市大会への参加
- ・令和7年度 社会教育委員会議の年3回開催、専門部会の年4回開催、第30回全国報徳サミット秦野市大会への参加、関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会への参加

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

報告事項が多く、会議の活性化が課題であったため、会議内での説明を厳選することで協議時間を確保した。また、社会教育、学校教育に分けて説明することで意見を挙げやすい会議運営に努めた。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会や報徳サミットを通して、本市の社会教育に取り入れることができる事例など、調査研究していく。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |             |      |     |                 |
|------|------------|-------------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課       | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費         | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 01         | 社会教育総務費     | 事業 1 | 096 | 0 1 0 9 0 5 0 1 |
| 事業 2 | 010        | 社会教育委員会議運営費 | 事業 3 | 001 | 社会教育委員会議運営費     |

## 6 要求額の増減理由・根拠〔A〕

### (1) 増減理由

前年度比21千円の減  
 報徳サミット真岡市大会参加に伴う視察旅費として宿泊費（秦野市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例別表第2のとおり）の皆増による増  
 計画策定終了に伴う専門部会の報酬、報償、旅費の皆減及び関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会の終了に伴う県会議の報酬の減

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

会議開催回数：令和6年度 5回（内専門部会2回）令和5年度 3回、令和4年度 3回

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）〔A〕

引き続き社会教育法に位置づけられた役割を果たしていく必要がある。

## 8 その他

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

|      |            |          |      |     |                 |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費      | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 01         | 社会教育総務費  | 事業 1 | 096 | 0 1 0 9 0 5 0 1 |
| 事業 2 | 020        | 教養講座等事業費 | 事業 3 | 001 | 生涯学習講座開催経費      |

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 目的・内容・SDGs の該当目標

- ・目的 様々な課題に意識を持った市民による社会形成を支援し、住み良い地域社会や地域力の向上を図る。
- ・内容 現代的・社会的・公共的課題など、社会を取り巻く環境の大きな変化に関連した、様々な分野における一層多様な学習機会を提供する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を  
4 質の高い教育をみんなに  
17 パートナリシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 様々な課題に意識を持った市民が、講座を受講することにより自主的・自発的な活動に繋がっていくことが期待できる。
- ・目標値 参加者満足度 72%

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 481千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 416千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 516千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容 [D]

- ・令和6年度 市民が様々な課題に意識を持てるように、SDGs 等現代的話題の講座を開催する。
- ・令和7年度 市民が様々な課題に意識を持てるように、SDGs 等現代的話題の講座を開催する。

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等） [C]

若年者から高齢者まで幅広い世代の参加者を募るため、テーマの選定やPR方法を検討する必要がある。  
あわせて、市民ニーズの高いテーマを選定することにより、受講した市民が自主的・自発的な活動に繋がっていただけるように取り組む。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |          |     |     |            |
|-----|------------|----------|-----|-----|------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計  | 01  | 一般会計       |
| 款   | 09         | 教育費      | 項   | 05  | 社会教育費      |
| 目   | 01         | 社会教育総務費  | 事業1 | 096 | 01090501   |
| 事業2 | 020        | 教養講座等事業費 | 事業3 | 001 | 生涯学習講座開催経費 |

市民が様々な課題に意識を持てるように、SDGs等現代的話題の講座を開催する。

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比100千円の増。  
講座資料の印刷による消耗品費増のため

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

講座開催回数：令和6年度 9回、令和5年度 9回、令和4年度 10回

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

講座のテーマについては特定の分野に限らず、多くの分野で市民が深く学ぶことができる環境を作り、市民による社会形成を促していく。

## 8 その他

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容を使用する。

令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |          |     |     |            |
|-----|------------|----------|-----|-----|------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計  | 01  | 一般会計       |
| 款   | 09         | 教育費      | 項   | 05  | 社会教育費      |
| 目   | 01         | 社会教育総務費  | 事業1 | 096 | 01090501   |
| 事業2 | 020        | 教養講座等事業費 | 事業3 | 002 | たけのこ学級開催経費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 義務教育を修了した知的障害者の社会参加と生きがいの場を提供する。
- ・内容 義務教育を修了した知的障害者にレクリエーションなど交流の機会を提供する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を  
17 パートナリーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 義務教育を修了した知的障害者の社会参加と生きがいの場を提供することで、参加者による多様な活動の契機となる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 76千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 120千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 120千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 年11回。音楽・スポーツ・手工芸のグループ別活動のほかクリスマス会、お楽しみ会などを実施。
- ・令和7年度 年11回。音楽・スポーツ・手工芸のグループ別活動のほかクリスマス会、お楽しみ会などを実施予定。

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

知的障害者が学級生活を通じて、集団生活の中で自主性を養うことができる事業としてニーズがあるが、学級生やボランティアの高齢化による人材の確保が事業継続の鍵となっている。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

広報への掲載、市民活動サポートセンターの「チャレンジ！Theボランティア」への掲載、チラシ、パンフレットの配付、ホームページなどで広く事業を周知し、ボランティアの人材確保に努める。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |          |      |     |                 |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費      | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 01         | 社会教育総務費  | 事業 1 | 096 | 0 1 0 9 0 5 0 1 |
| 事業 2 | 020        | 教養講座等事業費 | 事業 3 | 002 | たけのこ学級開催経費      |

## 6 要求額の増減理由・根拠〔A〕

(1) 増減理由  
該当なし

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
開催回数：令和6年度 11回、令和5年度 11回、令和4年度 6回  
※令和4年度は当初新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止していたが9月から再開し、6回開催した。

## 7 今後の取組方針（事業の必要性・方向性・改善方法）〔A〕

引き続き事業を継続するとともに、ボランティアの人材確保に努める。

## 8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
  - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容

令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |                |     |     |                |
|-----|------------|----------------|-----|-----|----------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課          | 会計  | 01  | 一般会計           |
| 款   | 09         | 教育費            | 項   | 05  | 社会教育費          |
| 目   | 01         | 社会教育総務費        | 事業1 | 096 | 01090501       |
| 事業2 | 030        | P T A 連絡協議会補助金 | 事業3 | 001 | P T A 連絡協議会補助金 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 児童・生徒の健全な育成を図ることを目的として学校ごとに組織された単位PTAの相互の連携と、研修や講演会等の学習機会の充実を図るとともに、活動に対し支援することで、家庭教育の向上及び地域の教育環境の改善や充実を図る。
- ・内容 秦野市PTA連絡協議会の団体活動を支援するため補助金を交付する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 パートナーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 秦野市PTA連絡協議会の団体活動を支援することで、家庭教育の向上及び地域教育環境の改善、充実が図られる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 該当なし

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 93千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 84千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 75千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 秦野市PTA連絡協議会の活動に対する補助金の交付
- ・令和7年度 秦野市PTA連絡協議会の活動に対する補助金の交付

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

秦野市PTA連絡協議会の活動に対し支援することで、家庭教育の向上及び地域の教育環境の改善や充実を図ることができたと思う

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

秦野市PTA連絡協議会の活動に対する補助金の交付

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |                |      |     |                 |
|------|------------|----------------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課          | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費            | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 01         | 社会教育総務費        | 事業 1 | 096 | 0 1 0 9 0 5 0 1 |
| 事業 2 | 030        | P T A 連絡協議会補助金 | 事業 3 | 001 | P T A 連絡協議会補助金  |

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

- (1) 増減理由  
補助金額の見直しに伴う減（9千円）
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

引き続き、秦野市PTA連絡協議会の活動を支援するとともに、活動の状況について把握していく。

## 8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
  - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |         |     |     |          |
|-----|------------|---------|-----|-----|----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課   | 会計  | 01  | 一般会計     |
| 款   | 09         | 教育費     | 項   | 05  | 社会教育費    |
| 目   | 01         | 社会教育総務費 | 事業1 | 096 | 01090501 |
| 事業2 | 040        | 生涯学習推進費 | 事業3 | 001 | 生涯学習推進費  |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 親子川柳大会や家庭教育支援講演会などの開催を通じて、家族同士の心のつながりを見つめ直す機会を持つなどの生涯学習活動の支援を図る。
- ・内容 親子川柳大会や家庭教育支援講演会事業の実施。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
17 パートナリシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 市民が家庭教育や家族同士の心のつながりについて考える機会を得ることができるとともに、報徳思想の普及、啓発が図られる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、教育振興基本計画、生涯学習推進計画、こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 1,035千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 541千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 1,061千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 親子川柳大会及び家庭教育支援講演会の実施。各種講演会等での電子申請の導入。  
全国報徳サミット（会場市：茨城県桜川市）に市民9名、農協関係者27名、社会教育委員2名、教育委員1名、第30回全国報徳サミット秦野市大会実行委員会実行委員2名で参加。
- ・令和7年度 親子川柳大会及び家庭教育支援講演会の実施。各種講演会等での電子申請の導入。  
第30回全国報徳サミット秦野市大会の開催に伴い、例年実施していた全国報徳サミット参加バスツアーについては実施せず、第30回全国報徳サミット秦野市大会実行委員会開催経費において、「報徳サミット開催記念報徳ゆかりの地を巡るバスツアー」を実施した（小田原コース36名、掛川コース40名参加）。

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

親子川柳大会の作品数は増加傾向にあることから、事業を通じて家族同士のつながりを見つめ直す機会を提供することができ

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |         |     |     |          |
|-----|------------|---------|-----|-----|----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課   | 会計  | 01  | 一般会計     |
| 款   | 09         | 教育費     | 項   | 05  | 社会教育費    |
| 目   | 01         | 社会教育総務費 | 事業1 | 096 | 01090501 |
| 事業2 | 040        | 生涯学習推進費 | 事業3 | 001 | 生涯学習推進費  |

ていると考える。

## 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）〔A〕

社会教育と学校教育の連携により、家庭教育に関連する事業について、事業の充実に向け、関係課と連携し実施する。

親子川柳大会への応募及び家庭教育支援講演会への参加の増加を図るため、引き続き電子申請の導入による環境整備を図っていく。

## 6 要求額の増減理由・根拠〔A〕

### (1) 増減理由

前年度比520千円の増

全国報徳サミットバスツアー委託料の増（令和7年度は秦野市大会を開催し、全国報徳サミット参加バスツアーは実施しなかったため）。

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）〔A〕

市民の多様なニーズをとらえ、生涯学習活動の支援を図る。

## 8 その他

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |           |     |     |           |
|-----|------------|-----------|-----|-----|-----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計  | 01  | 一般会計      |
| 款   | 09         | 教育費       | 項   | 05  | 社会教育費     |
| 目   | 01         | 社会教育総務費   | 事業1 | 096 | 01090501  |
| 事業2 | 050        | 市史資料保管活用費 | 事業3 | 001 | 市史資料保管活用費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 本市の歴史的発展の過程を資料に基づいて検証するとともに、情報を発信し市民の郷土愛を育む。
- ・内容 本市の歴史資料を収集、保管、整理し、それらを活用する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 歴史文化を基盤としたまちづくりに寄与する。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策232 郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用）  
教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :  
 ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 6,272千円（ ）  
 ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 7,482千円（ ）  
 ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 7,837千円（ ）  
 ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

#### (令和6年度)

- ・自治会・個人等から寄贈を受けた資料（大絵図）を補修。・第77回秦野たばこ祭に合わせて「たばこ資料展」を開催。
- ・各部局から移管された写真資料のデジタル化を行い、はだの歴史博物館での展示をはじめ庁内や広報紙へ提供を行った。
- ・江戸時代の古文書のデジタル化を行った。

#### (令和7年度)

- ・自治会・個人等から寄贈を受けた資料（大絵図）を補修した・第78回秦野たばこ祭に合わせて「たばこ資料展」を開催。
- ・各部局から移管された写真資料のデジタル化を行い、はだの歴史博物館での展示をはじめ庁内や広報紙へ提供を行った。
- ・江戸時代の古文書のデジタル化を行った。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・本市の歴史的な発展経過を様々な視点から伝えていくことは、まちづくり、観光等において重要なことであり、着実な継続が必要。また、はだの歴史博物館において活用を図るため、所蔵資料の整理並びに企画展示の充実を図る必要がある。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |           |     |     |           |
|-----|------------|-----------|-----|-----|-----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計  | 01  | 一般会計      |
| 款   | 09         | 教育費       | 項   | 05  | 社会教育費     |
| 目   | 01         | 社会教育総務費   | 事業1 | 096 | 01090501  |
| 事業2 | 050        | 市史資料保管活用費 | 事業3 | 001 | 市史資料保管活用費 |

・収蔵庫について、旧本町小学校C棟の暫定利用の継続に当たっては、日常点検の実施を徹底していく。  
 そして、旧本町小学校C棟、旧上幼稚園園舎及び新町第二倉庫に保管されている民具等の資料について、活用も含めた一元管理可能な収蔵庫の確保を目指すため、検討段階ではあるが、「大根中学校区の学校施設の一体的整備」に伴う、関係施設等の活用可能性を検討していく。

## 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

横野自治会から寄贈を受けた約560点の資料を管理活用するため、令和3年度から10カ年に分けてデジタル化を行い整理し、活用を図る。  
 寄贈資料等について利用頻度及び劣化状況を鑑み、丹沢寺山の大絵図の修理を行う。

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比(全体) 355千円の増額

- ア 市史編さん員の人件費の増額 287千円の増  
     (報酬の増額 207千円の増)  
     (手当の増額 65千円の増)  
     (共済費の増額 15千円の増)
- イ 資料修理・データ化等委託料金増額 19千円の増
- ウ 複写機賃借料賃借料の増額 38千円の増

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ア 市史編さん員の人件費：報酬 / 手当 / 共済費  
     令和5年度 決算：3,037千円 / 399千円 / 375千円  
     令和6年度 決算：3,222千円 / 432千円 / 482千円  
     令和7年度 予算：3,845千円 / 977千円 / 679千円  
     令和8年度 予算：4,052千円 / 1,042千円 / 694千円
- イ 資料デジタル化・修理・データ化等委託業務  
     令和5年度 決算 1,419千円  
     令和6年度 決算 1,403千円  
     令和7年度 予算 1,589千円  
     令和8年度 予算 1,608千円

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

本市の歴史的発展経過を広く周知するため、所蔵資料の調査研究、活用を進める。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |           |      |     |                 |
|------|------------|-----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費       | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 01         | 社会教育総務費   | 事業 1 | 096 | 0 1 0 9 0 5 0 1 |
| 事業 2 | 050        | 市史資料保管活用費 | 事業 3 | 001 | 市史資料保管活用費       |

## 8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 1,250千円
  - ・ 内 容
    - 貴重資料デジタル化委託業務（1,206千円）
    - 大絵図データ化委託業務（ 44千円）
- (2) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

|      |            |                    |      |     |                    |
|------|------------|--------------------|------|-----|--------------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課              | 会計   | 01  | 一般会計               |
| 款    | 09         | 教育費                | 項    | 05  | 社会教育費              |
| 目    | 01         | 社会教育総務費            | 事業 1 | 096 | 0 1 0 9 0 5 0 1    |
| 事業 2 | 060        | 広域連携中学生交流洋上体験研修事業費 | 事業 3 | 001 | 広域連携中学生交流洋上体験研修事業費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 普段体験できない洋上での生活を通じて、中学生の自主性・自律性を育むとともに、広域での交流と連帯により健全育成を図る。
- ・内容 東海大学海洋調査船「望星丸」を借用し、1市3町1村（秦野市、中井町、大井町、松田町、清川村）の中学生100名を対象に洋上体験研修を実施する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
14 海の豊かさを守ろう

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 参加者や保護者へのアンケートでは、「交流の輪が広まった」、「社会体験に通じるものがあり、自信になった」等、好意的な意見が多く寄せられており、中学生の自主性や協調性等の育成に効果がある。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 5,176千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 6,164千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 6,164千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 星空観察、新島ウォークラリー、洋上フェスティバル、海洋観測・深海実験、船内清掃など
- ・令和7年度 星空観察、新島ウォークラリー、洋上フェスティバル、海洋観測・深海実験、船内清掃など

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

中学生にとって貴重な洋上体験の機会であり、体験の価値を実感できる意義ある事業であると考えている。  
令和元年度から県市町村振興協会の広域連携助成制度を活用しているが、燃料や物価の高騰により事業費が増加しているため、令和6年度から参加者負担金を5,000円値上げし、23,000円とした。  
塾や部活動などとの重複などもあり、参加者は76名から57名へ減少した。  
また、従来1市4町1村で事業を実施していたが、令和8年度から二宮町が不参加となり1市3町1村で実施予定となった。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |                    |     |     |                    |
|-----|------------|--------------------|-----|-----|--------------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課              | 会計  | 01  | 一般会計               |
| 款   | 09         | 教育費                | 項   | 05  | 社会教育費              |
| 目   | 01         | 社会教育総務費            | 事業1 | 096 | 01090501           |
| 事業2 | 060        | 広域連携中学生交流洋上体験研修事業費 | 事業3 | 001 | 広域連携中学生交流洋上体験研修事業費 |

- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）〔A〕  
令和7年度に引き続き、関係自治体及び東海大学と連携して事業を実施予定。
- 6 要求額の増減理由・根拠〔A〕
- (1) 増減理由  
増減なし
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
【用船料】  
R7 7,590千円、R6 6,570千円、R5 6,120千円
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）〔A〕  
事業の実施について、県市町村振興協会の助成の状況等を踏まえ、関係自治体や船を所有する東海大学と協議を続けていく必要がある。
- 8 その他
- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
・予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
・内 容
- (2) 自然災害対策への取組  
・予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
・内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
・効果額（うち一般財源） 該当なし  
・内 容

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |             |     |     |             |
|-----|------------|-------------|-----|-----|-------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課       | 会計  | 01  | 一般会計        |
| 款   | 09         | 教育費         | 項   | 05  | 社会教育費       |
| 目   | 02         | 文化財保護費      | 事業1 | 097 | 01090502    |
| 事業2 | 010        | 文化財保護委員会運営費 | 事業3 | 001 | 文化財保護委員会運営費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 文化財保護行政への的確な助言を得る。
- ・内容 文化財の保護及びその活用に関して教育委員会の諮問に応じるとともに意見を述べる。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 教育委員会からの重要文化財指定の諮問に関し、専門的な見地からの答申を受けるなど、本市の文化財保護行政への的確な助言を得る。
- ・目標値 年2回開催

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 文化財保護法（第190条）、秦野市文化財保護条例（第14条）
- ・計画 総合計画（基本施策232 郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用）  
教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費：
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 46千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 129千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 153千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 文化財保護行政への意見を聴取
- ・令和7年度 文化財保護行政への意見を聴取

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

教育委員会からの重要文化財指定の諮問に関し、専門的な見地からの答申を受けるなど、本市の文化財保護行政への的確な助言を得ることができる。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

本市の文化財の評価及び文化財制度等について、専門的な見地から意見をいただく。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |             |     |     |             |
|-----|------------|-------------|-----|-----|-------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課       | 会計  | 01  | 一般会計        |
| 款   | 09         | 教育費         | 項   | 05  | 社会教育費       |
| 目   | 02         | 文化財保護費      | 事業1 | 097 | 01090502    |
| 事業2 | 010        | 文化財保護委員会運営費 | 事業3 | 001 | 文化財保護委員会運営費 |

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比(全体) 24千円の増額

- ・報酬金額の見直し
- ・委員改選による会議時費用弁償額の変更

### (2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

該当なし

## 7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

新たな重要文化財指定や文化財保護行政について、継続的に意見をいただく。

## 8 その他

### (1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
- ・内 容

### (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
- ・内 容

### (3) 自然災害対策への取組

- ・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
- ・内 容

### (4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

- ・効果額(うち一般財源) 該当なし
- ・内 容



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |           |     |     |           |
|-----|------------|-----------|-----|-----|-----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計  | 01  | 一般会計      |
| 款   | 09         | 教育費       | 項   | 05  | 社会教育費     |
| 目   | 02         | 文化財保護費    | 事業1 | 097 | 01090502  |
| 事業2 | 020        | 文化財普及啓発経費 | 事業3 | 001 | 文化財普及啓発経費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 市民が文化財に触れることを通して秦野市への愛着を育み、歴史や文化に根ざしたまちづくりに寄与する。
- ・内容 文化財を紹介するとともにその背景を広く周知する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 文化財解説、指定文化財特別公開、歴史専門講座、体験教室等を通じ、郷土の歴史に触れ郷土愛を育む。
- ・目標値 企画展8回、歴史専門講座としてミュージアムさくら塾を年3回開催。  
体験教室、指定文化財の特別公開等の普及啓発事業を展開。  
地域の文化財等を広く周知するため新たに解説板を設置。

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 文化財保護法
- ・計画 総合計画（基本施策232 郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用）  
教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 1,405千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 1,436千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 8,685千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

#### (令和6年度)

- ・年8回の企画展、ミュージアムさくら塾や青空レクチャーを開催。また、公園活性化事業として、「さくらいち」（市内の飲食店等による飲食の提供及びグッズの販売等イベント）やヨガ教室等を開催。
- ・はだの歴史博物館ほか市内3寺院において指定文化財特別公開を実施。

#### (令和7年度)

- ・年8回の企画展、ミュージアムさくら塾や青空レクチャーを開催。また、公園活性化事業として、「お花見フェア」（市内の飲食店等による飲食の提供及びグッズの販売等イベント）やヨガ教室等を開催。
- ・はだの歴史博物館ほか市内2寺院において指定文化財特別公開を実施。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・従来からの継続的な事業展開により、その責務を果たしている。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

|      |            |           |      |     |                 |
|------|------------|-----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費       | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 02         | 文化財保護費    | 事業 1 | 097 | 0 1 0 9 0 5 0 2 |
| 事業 2 | 020        | 文化財普及啓発経費 | 事業 3 | 001 | 文化財普及啓発経費       |

- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
- ・企画展、歴史専門講座等（ミュージアムさくら塾や青空レクチャー）開催のほか、歴史遺産を巡る街歩き事業の実施により、まちのにぎわい創造や魅力向上に努める。
  - ・桜土手古墳公園及び博物館における活性化事業を行い、来場促進を図る。
  - ・令和3年に受領した社会教育費寄附金（5,000千円）を活用した、国登録文化財である震生湖の普及啓発を目的とした東屋を整備する。

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比(全体) 7,249千円の増額

- ア 令和3年に受領した社会教育費寄附金（5,000千円）を活用した、国登録文化財(震生湖)の普及啓発を目的とした東屋の工事請負費（7,110千円(皆増)）
- イ アの新設に伴う解説看板設置委託業務（301千円(皆増)）
- ウ 指定文化財等看板委託料の減額（R7:267,630円－R8:175,175円＝△92,455円）

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

[指定文化財等看板]

令和6年度決算【585,310円】

- ・真静院（設置） 88,440円
- ・国登録文化財（設置）420,772円（旧澤良商店、立花屋茶舗、保全堂薬局店舗兼母屋）

令和7年度予算【268,000円】

- ・泉蔵寺（張替） 65,560円
- ・蓑毛大日堂（張替） 70,950円
- ・蓑毛地藏堂（張替） 65,560円
- ・蓑毛仁王門等（張替） 65,560円

令和8年度予算【287,155円】

- ・峠の鉱山（設置） 116,215円
- ・桜土手古墳群（張替） 58,960円

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

歴史や文化に根ざしたまちづくりに寄与するため、保存とのバランスが取れた文化財の活用を進める。

## 8 その他

・内 容

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |           |      |     |                 |
|------|------------|-----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費       | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 02         | 文化財保護費    | 事業 1 | 097 | 0 1 0 9 0 5 0 2 |
| 事業 2 | 020        | 文化財普及啓発経費 | 事業 3 | 001 | 文化財普及啓発経費       |

- ・内 容
- (2) 自然災害対策への取組
  - ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
  - ・効果額（うち一般財源） 該当なし
  - ・内 容

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |           |      |     |                 |
|------|------------|-----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費       | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 02         | 文化財保護費    | 事業 1 | 097 | 0 1 0 9 0 5 0 2 |
| 事業 2 | 030        | 文化財保存管理経費 | 事業 3 | 001 | 文化財保存管理経費       |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・ 目 的 文化財を保存し、その活用をはかり、もって市民の郷土に対する認識を高め、市民文化の進展に貢献する
- ・ 内 容 文化財の保存及び管理に係る環境を整備・充実するとともに必要な修理等を実施する。
- ・ S D G s 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・ 効 果 指定重要文化財を適切に保存管理する。
- ・ 目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・ 根拠法令 文化財保護法、秦野市文化財保護条例
- ・ 計 画 総合計画（基本施策232 郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用）  
教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・ 全体計画 事業費 :
- ・ 令和6年度決算 事業費（進捗率）: 7,585千円（ ）
- ・ 令和7年度予算 事業費（進捗率）: 14,634千円（ ）
- ・ 令和8年度予算 事業費（進捗率）: 11,271千円（ ）
- ・ 令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度 of 取組内容[D]

#### (令和6年度)

- ・ 指定重要文化財の所有者等に対し、保存管理のための奨励金、補助金を支出。
- ・ 市が管理する史跡（二子塚古墳、念仏塚古墳等）の樹木の伐採・剪定。
- ・ 無形民俗文化財等保存団体への補助金の交付。
- ・ 指定文化財保存事業補助金の支出（蔵林寺、宝蓮寺）

#### (令和7年度)

- ・ 指定重要文化財の所有者等に対し、保存管理のための奨励金、補助金を支出。
- ・ 市が管理する史跡（二子塚古墳、念仏塚古墳等）の伐採・樹木の剪定。
- ・ 無形民俗文化財等保存団体への補助金の交付。
- ・ 指定文化財保存事業補助金の支出（宝蓮寺、命徳寺）。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |           |     |     |           |
|-----|------------|-----------|-----|-----|-----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計  | 01  | 一般会計      |
| 款   | 09         | 教育費       | 項   | 05  | 社会教育費     |
| 目   | 02         | 文化財保護費    | 事業1 | 097 | 01090502  |
| 事業2 | 030        | 文化財保存管理経費 | 事業3 | 001 | 文化財保存管理経費 |

- 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）〔C〕
- ・文化財の保護・保存は、文化財行政の根幹をなす重要な役割である。
  - ・本事業においては、補助金・奨励金の交付を通じてその責務を果たしている。

- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）〔A〕
- ・指定重要文化財の管理奨励のための補助金、民俗文化財保存団体への補助金の交付。
  - ・二子塚古墳及び念仏塚古墳等を適切に管理するため、草刈及び樹木の伐採・剪定を実施。
  - ・指定文化財（宝蓮寺：木造二王立像）修理のための保存事業補助金の継続（4年目／4年計画）。
  - ・指定文化財（泉蔵寺：石造十王像）管理のための保存事業補助金の新規交付。

## 6 要求額の増減理由・根拠〔A〕

### (1) 増減理由

前年度比(全体) 3,363千円の減額

- ア 指定文化財（命徳寺：山門）修理のための保存事業補助金の皆減による減額（△7,500千円）
- イ 指定文化財（泉蔵寺：石造十王像）管理のための保存事業補助金の新規交付による増額（3,950千円）
- ウ 指定文化財（瓜生野百八松明）における、活動に必須となる衣装（法被）の、劣化（行事による焦げ・破損等）に伴う更新のため、保存活動事業補助金が増額（187千円）

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

#### ア〔指定文化財保存事業費補助金〕

##### 令和6年度決算

- ・蔵林寺（米倉丹後守一族墓） 176千円
  - ・宝蓮寺（木造二王立像） 4,629千円
  - ・宝蓮寺（木造二王立像  
金剛力士阿形像面部 355千円
- [計]5,160千円

##### 令和7年度予算

- ・宝蓮寺（木造二王立像） 4,629千円
  - ・命徳寺（山門） 7,500千円
- [計]12,129千円

##### 令和8年度予算

- ・宝蓮寺（木造二王立像） 4,629千円
  - ・泉蔵寺（石造十王像） 3,950千円
- [計] 8,579千円

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |           |      |     |                 |
|------|------------|-----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課     | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費       | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 02         | 文化財保護費    | 事業 1 | 097 | 0 1 0 9 0 5 0 2 |
| 事業 2 | 030        | 文化財保存管理経費 | 事業 3 | 001 | 文化財保存管理経費       |

イ [史跡等樹木剪定・伐採委託業務]

令和6年度決算 863千円  
令和7年度予算 1,141千円  
令和8年度予算 1,141千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

文化財の保存管理事業は、活用のための前提となるものであり、引き続き適切な事業執行に努める。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組 該当なし

(2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 961千円（961千円）

・内 容

史跡等樹木剪定委託業務（源実朝御首塚予定）198千円

史跡等樹木剪定委託業務（念仏塚古墳予定） 376千円

史跡等樹木剪定委託業務（二子塚古墳予定） 387千円

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減） 該当なし

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |                 |      |     |                 |
|------|------------|-----------------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課           | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費             | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 02         | 文化財保護費          | 事業 1 | 097 | 0 1 0 9 0 5 0 2 |
| 事業 2 | 040        | 博物館資料・文化財調査整理経費 | 事業 3 | 001 | 博物館資料・文化財調査整理経費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 新たな秦野市の歴史資源としての価値を見出す。
- ・内容 市内の歴史資源について学術的な調査をし、適切な評価を行う。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに / 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 適切な調査、整理により、重要文化財指定等に結びつける。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 文化財保護法、秦野市文化財保護条例
- ・計画 総合計画（基本施策232 郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用）  
教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 10,868千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 8,531千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 8,160千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円（ ）

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

#### (令和6年度)

- ・埋蔵文化財調査を実施。発掘調査報告書「秦野の遺跡17」を刊行。
- ・窓口業務効率化のため、埋蔵文化財包蔵地のデジタル化委託を行う。

#### (令和7年度)

- ・埋蔵文化財調査を実施。発掘調査報告書「秦野の遺跡18」を刊行。
- ・出土遺物保存修理を実施。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・新たに収集・発見した文化財や知見を研究し、その結果の整理・保存は、文化財保護行政に課せられた極めて重要な役割である。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |                 |      |     |                 |
|------|------------|-----------------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課           | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費             | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 02         | 文化財保護費          | 事業 1 | 097 | 0 1 0 9 0 5 0 2 |
| 事業 2 | 040        | 博物館資料・文化財調査整理経費 | 事業 3 | 001 | 博物館資料・文化財調査整理経費 |

## 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・埋蔵文化財調査の実施とともに、完了した発掘調査において遺跡の報告書を刊行していく。

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比(全体) 371千円の減

- ア 博物館研究員の人件費の増額（173千円の増）  
 （報酬（96千円の増））  
 （手当（47千円の増））  
 （共済費（30千円の増））

- イ 埋蔵文化財報告書作成委託業務費の減額（△547千円）

令和8年度に刊行する発掘調査報告書は、令和7年度(対象遺跡)と比較して、遺物の数、調査地点数など遺跡規模が異なるため。

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ア 博物館研究員の人件費：報酬／手当／共済費

令和6年度 決算：1,677千円／633千円／382千円

令和7年度 予算：2,005千円／769千円／508千円

令和8年度 予算：2,101千円／816千円／538千円

- イ 埋蔵文化財報告書作成委託業務

- ・令和6年度『秦野の遺跡17鶴巻大原遺跡（その2）』

予算 6,235,800円(1地点)／決算 5,720,000円(1地点) 遺物:約90点 遺構:竪穴建物16、土坑3、ピット約150ほか

- ・令和7年度『秦野の遺跡18鶴巻大原遺跡（その3）』

予算 2,491,539円(1地点)／決算見込2,420,000円(1地点) 遺物:約13点 遺構:竪穴建物 5、土坑1、ピット約 20ほか

- ・令和8年度『秦野の遺跡18鶴巻大原遺跡』

予算 1,944,217円(1地点)／ 遺物:約 3点 遺構:竪穴建物 1、土坑0、ピット約 18ほか

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

文化財調査実施するとともに、埋蔵文化財の窓口業務の効率化を図る。  
 発掘調査報告書について、年次計画により順次刊行する。

## 8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組 ・該当なし
- (2) 自然災害対策への取組 ・該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減） ・該当なし

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |                 |      |     |                 |
|------|------------|-----------------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課           | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費             | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 02         | 文化財保護費          | 事業 1 | 097 | 0 1 0 9 0 5 0 2 |
| 事業 2 | 040        | 博物館資料・文化財調査整理経費 | 事業 3 | 001 | 博物館資料・文化財調査整理経費 |

## (4) 歳入について

国庫補助金及び県補助金の対象事業が拡大し、これまで対象だった「埋蔵文化財発掘調査支援委託業務（2,000千円）」に加え、新たに「出土遺物保存修理委託業務（451千円）」が、補助対象となったため、それぞれ歳入を増額。

国庫補助金：2,451千円×1/2(補助率)=1,225千円 (R7：1,000千円)

県費補助金：2,451千円×1/6(補助率)= 408千円 (R7： 333千円)



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |                       |     |     |                       |
|-----|------------|-----------------------|-----|-----|-----------------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課                 | 会計  | 01  | 一般会計                  |
| 款   | 09         | 教育費                   | 項   | 05  | 社会教育費                 |
| 目   | 02         | 文化財保護費                | 事業1 | 097 | 01090502              |
| 事業2 | 050        | 桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費 | 事業3 | 001 | 桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 博物館として、本市の歴史・文化を広く発信する。
- ・内容 市内唯一の博物館として、秦野の歴史に関する資料を収集展示するとともに、市民等に本市の歴史全般の学習機会を提供する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに / 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 市民の生涯学習施設としての役割を果たすため、はだの歴史博物館及び公園を適切に維持・管理・運営する。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 文化財保護法
- ・計画 総合計画（基本施策232 郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用）  
教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）: 14,970千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 33,526千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）: 20,958千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 公園内園路のタイル修繕、植栽の植え替え、樹木剪定など、来園・来館者の安心・安全な利用環境の整備に努めた。
- ・令和7年度 施設の維持補修や展示環境の整備を行うことで、施設内の安全管理を行った。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

平成2年の建設から37年が経過し、施設等の老朽化による維持管理に努めている。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・はだの歴史博物館デジタルミュージアムの充実  
市制施行70周年記念の主要事業として運用を開始した、博物館所蔵資料のデジタルデジタルアーカイブ、博物館専用ホームページの充実を図り、収蔵資料の管理・公開を行っていく。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

|      |            |                       |      |     |                       |
|------|------------|-----------------------|------|-----|-----------------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課                 | 会計   | 01  | 一般会計                  |
| 款    | 09         | 教育費                   | 項    | 05  | 社会教育費                 |
| 目    | 02         | 文化財保護費                | 事業 1 | 097 | 01090502              |
| 事業 2 | 050        | 桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費 | 事業 3 | 001 | 桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費 |

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比(全体) 12,568千円の減額

- ア 施設事務員の人件費の増額 (計 341千円の増額) [報酬 154千円、手当 74千円、共済費113千円]
- イ 事務補助員(新規)の人件費の増額 (計3,729千円の増額) [報酬2,482千円、手当625千円、共済費622千円]
- ウ デジタルミュージアム整備等(令和7年度)の完了による減額 (計△8,068千円)
  - ・ [10需用費] ネットワークLANケーブル設置修繕 176千円
  - ・ [11役務費] 博物館Wi-Fi通信料 134千円
  - ・ [12委託料] 博物館デジタル化等委託業務 7,417千円
  - ・ [12委託料] 博物館リーフレット作成委託 122千円
  - ・ [17備 品] デジタルミュージアム構築コンテンツ作業用機器 219千円
- エ 照明設備更新工事費の(令和7年度)完了による減額 (△10,720千円)

### (2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

- ア 施設事務員の人件費: 報酬 / 手当 / 共済費
  - 令和6年度 決算 : 2,776千円 / 1,043千円 / 239千円
  - 令和7年度 予算 : 3,340千円 / 1,281千円 / 323千円
  - 令和8年度 予算 : 3,494千円 / 1,354千円 / 435千円

## 7 今後の取組方針(事業の必要性・方向性・改善方法)[A]

- ・ 地域の文化財に関する情報の発信の中核施設としていく。
- ・ 平成2年の建設から37年が経過するなか、市民が安心して利用することができるよう、安全管理の徹底を心がけ、施設・設備の適正な維持管理に努めていく。

## 8 その他

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額(うち一般財源) 782千円(782千円)
- ・ 内 容
  - ア 博物館Wi-Fi通信料 145,200円
  - イ 収蔵管理システム利用料 396,000円
  - ウ 博物館ホームページ保守 239,888円
 (いずれもデジタルミュージアム運用関係)

### (2) 自然災害対策への取組

- ・ 予算計上額(うち一般財源) 431千円(431千円)
- ・ 内 容

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |                       |      |     |                       |
|------|------------|-----------------------|------|-----|-----------------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課                 | 会計   | 01  | 一般会計                  |
| 款    | 09         | 教育費                   | 項    | 05  | 社会教育費                 |
| 目    | 02         | 文化財保護費                | 事業 1 | 097 | 0 1 0 9 0 5 0 2       |
| 事業 2 | 050        | 桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費 | 事業 3 | 001 | 桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費 |

ア 樹木枯枝等剪定委 料 398千円

イ 公園危険木伐採用センサーバッテリー/充電器 33千円

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）・該当なし

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |          |     |     |          |
|-----|------------|----------|-----|-----|----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計  | 01  | 一般会計     |
| 款   | 09         | 教育費      | 項   | 05  | 社会教育費    |
| 目   | 03         | 公民館費     | 事業1 | 098 | 01090503 |
| 事業2 | 010        | 公民館管理運営費 | 事業3 | 001 | 公民館活動費   |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 公民館における各種講座の開催、利用団体における活動成果の発表の機会としての公民館まつりの支援を行う。
- ・内容 公民館の自主事業や公民館まつり等に係る経費
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 自主事業や公民館まつりの開催により、地域における各種社会教育事業の充実が図られている。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法第20条及び第22条
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :  
 ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：2,220千円（ ）  
 ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：2,390千円（ ）  
 ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：2,438千円（ ）  
 ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 各種自主事業や公民館まつりの開催
- ・令和7年度 全国報徳サミット秦野市大会関連事業の実施、各種自主事業や公民館まつりの開催

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

新型コロナウイルスの流行により減少した自主事業参加者数は回復傾向にあるものの、流行前の水準に達していない。  
 公民館点検評価では、運営や各種自主事業について一定の評価が得られていることから、生涯学習拠点としての役割を果たしている。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

自主事業について、市民ニーズ等を適切に把握し、事業内容を検討していく。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

|      |            |          |      |     |                 |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費      | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 03         | 公民館費     | 事業 1 | 098 | 0 1 0 9 0 5 0 3 |
| 事業 2 | 010        | 公民館管理運営費 | 事業 3 | 001 | 公民館活動費          |

## 6 要求額の増減理由・根拠〔A〕

### (1) 増減理由

自主事業に使用する用紙やインクなどの単価の増

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

自主事業実施回数 令和4年度 346回

令和5年度 408回

令和6年度 433回

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）〔A〕

地域の生涯学習の拠点として、引き続き自主事業や公民館まつり等を実施する。

事業の実施状況について、公民館運営協議会に諮るとともに、公民館点検評価により施設運営や事業内容について改善していく。

## 8 その他

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

|      |            |          |      |     |                 |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費      | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 03         | 公民館費     | 事業 1 | 098 | 0 1 0 9 0 5 0 3 |
| 事業 2 | 010        | 公民館管理運営費 | 事業 3 | 002 | 公民館維持管理費        |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 公民館施設の日常的な維持管理の実施
- ・内容 公民館の適正な維持管理に努め、施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安心安全な利用に努める。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 公民館の適正な維持管理をすることにより、施設の長寿命化及び安心安全な利用が図られる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法
- ・計画 総合計画（基本施策222 生涯学習環境の充実）、教育振興基本計画、公共施設再配置計画、公共施設保全計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
  - ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 96,602千円（ ）
  - ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 113,986千円（ ）
  - ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 115,113千円（ ）
  - ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 電気、空調、給排水等の修繕、保守点検等の実施
- ・令和7年度 電気、空調、給排水等の修繕、保守点検等の実施

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

電気、空調、給排水等の修繕を実施しているが、突発的な修繕への対応が困難な場合がある。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

各種修繕を計画的に実施するとともに、施設管理に必要な法定点検を実施する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

法12条点検の建物点検（3年に1度）に係る委託料の増、日常清掃に係る単価の増、夜間管理に係る委託料の増

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |          |     |     |          |
|-----|------------|----------|-----|-----|----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計  | 01  | 一般会計     |
| 款   | 09         | 教育費      | 項   | 05  | 社会教育費    |
| 目   | 03         | 公民館費     | 事業1 | 098 | 01090503 |
| 事業2 | 010        | 公民館管理運営費 | 事業3 | 002 | 公民館維持管理費 |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

施設の長寿命化と安心安全な施設利用に向け、必要な修繕を実施するとともに、保守点検等により、修繕箇所を把握し、計画的な修繕ができるよう努める。

## 8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容



# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|      |            |          |      |     |                 |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費      | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 03         | 公民館費     | 事業 1 | 098 | 0 1 0 9 0 5 0 3 |
| 事業 2 | 010        | 公民館管理運営費 | 事業 3 | 003 | 公民館事務費          |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・ 目 的 公民館事務員及び図書事務員（会計年度任用職員）の任用に伴う報酬等の支払いなど、公民館の管理運営に必要な事務を行う。
- ・ 内 容 市民の安心安全な公民館利用のため、公民館事務員や図書事務員を任用し、適切な管理運営を行う。
- ・ SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・ 効 果 安定した公民館運営と市民サービスを提供する。
- ・ 目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・ 根拠法令 社会教育法
- ・ 計 画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・ 全体計画 事業費 :
- ・ 令和6年度決算 事業費（進捗率）: 154,990千円（ ）
- ・ 令和7年度予算 事業費（進捗率）: 188,316千円（ ）
- ・ 令和8年度予算 事業費（進捗率）: 191,685千円（ ）
- ・ 令和9年度以降 事業費（進捗率）: 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度 of 取組内容[D]

- ・ 令和6年度 公民館事務員及び図書事務員の任用
- ・ 令和7年度 公民館事務員及び図書事務員の任用

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

安心安全な公民館の利用や市民サービスの向上のため、適切な人材の採用や人員配置に取り組む必要がある。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

公民館事務員及び図書事務員の任用を行う。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

報酬等の単価増に伴う増

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |          |     |     |          |
|-----|------------|----------|-----|-----|----------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計  | 01  | 一般会計     |
| 款   | 09         | 教育費      | 項   | 05  | 社会教育費    |
| 目   | 03         | 公民館費     | 事業1 | 098 | 01090503 |
| 事業2 | 010        | 公民館管理運営費 | 事業3 | 003 | 公民館事務費   |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
安心安全な公民館の利用や市民サービスの向上のため、適切な人材の採用や人員配置に取り組む。

## 8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
  - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

|      |            |          |      |     |                 |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費      | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 03         | 公民館費     | 事業 1 | 098 | 0 1 0 9 0 5 0 3 |
| 事業 2 | 020        | 公民館営繕工事費 | 事業 3 | 001 | 公民館営繕工事費        |

## 事業の概要

### 1 事業概要〔P〕

#### (1) 目的・内容・SDGs の該当目標

- ・目的 秦野市公共施設保全計画に基づく施設の改修工事及び緊急を要する施設の改修工事を実施する。
- ・内容 公民館施設の長寿命化及び市民の安心安全な公民館利用のため、改修工事により適切な施設管理を行う。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 公民館施設の長寿命化及び市民の安心安全な公民館利用が図られる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法
- ・計画 総合計画（基本施策222 生涯学習環境の充実）、公共施設再配置計画、公共施設保全計画、教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画〔P〕

- ・全体計画 事業費 :
  - ・令和6年度決算 事業費（進捗率）： 34,484千円（ ）
  - ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 191,869千円（ ）
  - ・令和8年度予算 事業費（進捗率）： 173,228千円（ ）
  - ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容〔D〕

- ・令和6年度 南が丘公民館自家発電設備更新工事、本町公民館トイレ改修工事、堀川公民館多目的ホール電動ブラインド更新工事、東公民館屋上防水工事、堀川公民館外壁防護ネット設置工事
- ・令和7年度 秦野市有建築物LED化工事請負委託、大根公民館空調設備更新工事、堀川公民館外壁工事、鶴巻公民館エレベーター改修工事、渋沢公民館高圧線引込工事、大根公民館照明設備更新工事

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）〔C〕

秦野市公共施設保全計画に基づき、計画的な修繕に努めているが、財政状況等から優先順位をつけて実施している。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）〔A〕

堀川公民館空調設備更新工事、上公民館エレベーター改修工事、渋沢公民館外壁補修工事

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

|      |            |          |      |     |                 |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属   | 0123100000 | 生涯学習課    | 会計   | 01  | 一般会計            |
| 款    | 09         | 教育費      | 項    | 05  | 社会教育費           |
| 目    | 03         | 公民館費     | 事業 1 | 098 | 0 1 0 9 0 5 0 3 |
| 事業 2 | 020        | 公民館営繕工事費 | 事業 3 | 001 | 公民館営繕工事費        |

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

秦野市公共施設保全計画に定める更新時期を迎える工事の実施のほか、堀川公民館空調設備更新工事などの緊急を要する工事の有無によるもの。

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

公民館施設の長寿命化及び市民の安心安全な公民館利用のため、施設の適切な維持管理を行う。

## 8 その他

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

### (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |             |     |     |             |
|-----|------------|-------------|-----|-----|-------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課       | 会計  | 01  | 一般会計        |
| 款   | 09         | 教育費         | 項   | 05  | 社会教育費       |
| 目   | 03         | 公民館費        | 事業1 | 098 | 01090503    |
| 事業2 | 030        | 南公民館施設整備事業費 | 事業3 | 001 | 南公民館施設整備事業費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 良好な学習環境を維持・提供するため、秦野市公共施設再配置計画に基づき、令和12年に耐用年数を迎える南公民館の建替えを行う。
- ・内容 建替え場所の地盤調査及び基本設計を実施する。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効果
- ・目標値

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令
- ・計画 総合計画（基本施策222 生涯学習環境の充実）、公共施設再配置計画、教育振興基本計画、生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 千円（ ）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 29,279千円（ ）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 建替え場所の検討
- ・令和7年度 建替え場所の検討

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

公民館利用者の利便性の確保を最優先の上、経済性等を考慮するとともに、秦野市公共施設再配置計画に沿った施設整備を行う必要がある。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

建替え場所の地盤調査及び建物の基本設計

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |             |     |     |             |
|-----|------------|-------------|-----|-----|-------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課       | 会計  | 01  | 一般会計        |
| 款   | 09         | 教育費         | 項   | 05  | 社会教育費       |
| 目   | 03         | 公民館費        | 事業1 | 098 | 01090503    |
| 事業2 | 030        | 南公民館施設整備事業費 | 事業3 | 001 | 南公民館施設整備事業費 |

- (1) 増減理由  
該当なし
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
地域、公民館利用者等の関係団体と意見交換し、既存建物の耐用年数である令和12年までに新たな施設を整備する。
- 8 その他
- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組  
・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
・ 効果額（うち一般財源） 該当なし  
・ 内 容

## 令和 8年 2月16日

(単位：千円)

[illegible]

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |              |     |     |              |
|-----|------------|--------------|-----|-----|--------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課        | 会計  | 01  | 一般会計         |
| 款   | 09         | 教育費          | 項   | 05  | 社会教育費        |
| 目   | 03         | 公民館費         | 事業1 | 098 | 01090503     |
| 事業2 | 040        | 放課後子ども教室実施経費 | 事業3 | 001 | 放課後子ども教室実施経費 |

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 放課後等の安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）の確保を図り、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境をつくる。
- ・内容 地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等を実施する。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを  
17 パートナーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効果 放課後等の安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）の確保がされる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 総合計画（基本施策221 生涯学習活動の推進）、教育振興基本計画、生涯学習推進計画、こども計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :  
 ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 471千円（ ）  
 ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 579千円（ ）  
 ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 562千円（ ）  
 ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円（ ）

### 3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 遊びやスポーツ、工作などを開催日ごとに企画し、年16日実施。
- ・令和7年度 遊びやスポーツ、工作などを開催日ごとに企画し、年16日実施。

### 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

上小学校の児童の参加を得てボランティア指導者により事業を円滑に行っている。

### 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

放課後等の安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）の確保のため、引き続き、勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等を実施する。

# 令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

|     |            |              |     |     |              |
|-----|------------|--------------|-----|-----|--------------|
| 所属  | 0123100000 | 生涯学習課        | 会計  | 01  | 一般会計         |
| 款   | 09         | 教育費          | 項   | 05  | 社会教育費        |
| 目   | 03         | 公民館費         | 事業1 | 098 | 01090503     |
| 事業2 | 040        | 放課後子ども教室実施経費 | 事業3 | 001 | 放課後子ども教室実施経費 |

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比17千円の減。  
補助金額の見直しに伴う報償費・消耗品費減のため

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

## 7 今後の取組方針（事業の必要性・方向性・改善方法）[A]

本事業に対する国、県の動向を注視し、制度の変更に併せて随時見直しを図っていく。

## 8 その他

### (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
・内 容

### (2) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
・内 容

### (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし  
・内 容